

令和5年度

# 事業報告

社会福祉法人 羽後町福社会



## 目 次

理事会の開催状況について .....	1
評議員会の開催状況について .....	3
運営方針についての総括 .....	4
各委員会・班の事業報告	
企画委員会	
行 事 班 .....	6
サービス向上委員会	
サービス向上班.....	1 1
給 食 班 .....	1 2
施設管理委員会	
環境班 .....	1 3
安全対策班（避難訓練） .....	1 9
冬期対策班 .....	2 2
広報学習委員会	
広 報 班 .....	2 3
学習計画班 .....	2 4
感染対策委員会	
保健衛生班、感染対策班 .....	2 5
BCP委員会 .....	2 6
虐待防止・人権擁護委員会 .....	2 6
各作業班の事業報告	
農 作 業 班 .....	2 8
軽 作 業 班 .....	3 0
訓 練 班 .....	3 1
いこいグループ .....	3 2
生 活 班 .....	3 3
菌床しいたけ .....	3 4
相談支援事業報告 .....	3 5
短期入所・日中一時支援事業報告 .....	3 6
利用者の健康状態について .....	3 7
施設外研修報告 .....	4 1



1. 理事会の開催状況について

令和5年度において下記の通り理事会を開催した。

開催年月日	議 題
5年度第1回 《決議の省略》 令和5年 5月10日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人羽後町福祉会 ひばり野園 屋根・外壁他改修工事の実施（案）について</li> <li>2. 令和5年度 社会福祉法人羽後町福祉会 ひばり野園 拠点区分第一次資金収支補正予算（案）について</li> </ol>
5年度第2回 令和5年 6月 6日 場所 後町コミュニテ ィセンター	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人羽後町福祉会 令和5年度 ひばり野園 屋根・外壁他改修工事入札（案）について</li> <li>2. 令和4年度 社会福祉法人羽後町福祉会 事業報告について</li> <li>3. 令和4年度 社会福祉法人羽後町福祉会 ひばり野園拠点区分 収支決算報告について *上記に係る監査報告について</li> <li>4. 社会福祉法人羽後町福祉会 理事・監事候補者の選任（案）について</li> <li>5. 社会福祉法人羽後町福祉会 第1回評議員会の開催について</li> </ol>
5年度第3回 令和5年 6月27日 場所 ひばり野園	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 理事長、副理事長、及び業務執行理事の選定について</li> <li>2. ひばり野園 施設長の選任について</li> <li>3. 社会福祉法人羽後町福祉会 職員給与規則の改正（案）について</li> </ol>
5年度第4回 令和5年 7月 6日 場所 ひばり野園	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人羽後町福祉会 屋根・外壁他改修工事の指名競争入札の結果について</li> </ol>
5年度第5回 令和5年 11月14日 場所 ひばり野園	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉法人羽後町福祉会 ひばり野園 入所者預り金管理規程の改正（案）について</li> <li>2. 社会福祉法人羽後町福祉会 障害者支援施設事業 ひばり野園運営規程の改正（案）について</li> <li>3. ひばり野園短期入所事業所 運営規程の改正（案）について</li> </ol>

	<p>4. 令和5年度 社会福祉法人 羽後町福社会 ひばり野園 拠点区分第二次資金収支補正予算（案）について</p> <p>5. 社会福祉法人羽後町福社会 理事欠員補充選任（案） について</p> <p>6. 社会福祉法人 羽後町福社会 第2回評議員会の開催について</p>
<p>5年度第6回 令和5年 12月 1日 場所 ひばり野園</p>	<p>1. 社会福祉法人 羽後町福社会 職員給与規則の改正（案）について</p>
<p>5年度第7回 令和6年 3月18日 場所 ひばり野園</p>	<p>1. 社会福祉法人 羽後町福社会 障害者支援施設事業 ひばり野園運営規程の改正（案）について</p> <p>2. 社会福祉法人 羽後町福社会 ひばり野園 短期入所事業所運営規程の改正（案）について</p> <p>3. 社会福祉法人 羽後町福社会 ひばり野園 相談支援事業所運営規程の改正（案）について</p> <p>4. 社会福祉法人 羽後町福社会 職員給与規則の改正（案）について</p> <p>5. 社会福祉法人 羽後町福社会 再雇用職員給与規則の改正（案）について</p> <p>6. 社会福祉法人 羽後町福社会 嘱託職員・臨時的任用職員給与規則の改正（案）に ついて</p> <p>7. 令和6年度 社会福祉法人 羽後町福社会 運営支援・事業計画（案）について</p> <p>8. 令和6年度 社会福祉法人 羽後町福社会 ひばり野園拠点区分資金収支予算（案）について</p> <p>9. 社会福祉法人 羽後町福社会 第3回評議員会の開催について</p>

## 2. 評議員会の開催状況について

令和5年度において下記の通り評議員会を開催した。

開催年月日	議 題
5年度第1回 令和5年 6月27日 場所 ひばり野園	1. 令和4年度 社会福祉法人 羽後町福祉会 事業報告について  2. 令和4年度 社会福祉法人 羽後町福祉会 ひばり野園拠点区分 収支決算報告について *上記に係る監査報告について  3. 令和5年度 社会福祉法人 羽後町福祉会 ひばり野園 拠点区分第一次資金収支補正予算(案)について  4. 社会福祉法人羽後町福祉会 理事・監事の選任(案)について
5年度第2回 令和5年 11月22日 場所 ひばり野園	1. 令和5年度 社会福祉法人 羽後町福祉会 ひばり野園 拠点区分第二次資金収支補正予算(案)について  2. 社会福祉法人羽後町福祉会 理事欠員補充選任(案)に ついて
5年度第3回 令和5年 3月27日 場所 ひばり野園	1. 令和6年度 社会福祉法人 羽後町福祉会 運営支援・事業計画(案)について  2. 令和6年度 社会福祉法人 羽後町福祉会 ひばり野園拠点区分資金収支予算(案)について

## 3. 工事の実施について

令和5年度において実施した主な工事は下記の通りである。

(1) ひばり野園 業務用洗濯機更新工事

完成 令和5年11月27日

(2) ひばり野園 屋根・外壁他改修工事

完成 令和5年12月13日

(3) ひばり野園 照明器具LED化工事

完成 令和5年12月15日

## 運営方針についての総括

### 1. 管理体制や支援体制の充実を図り、適正な施設運営を行う

障害者が安心して暮らせる社会の実現をめざして、平成18年4月に障害者自立支援法が施行された。ひばり野園では平成20年4月1日から自立支援法による新事業体系に移行し、日中活動の場として「生活介護」、住まいの場として「施設入所支援」のサービスを提供している。また、地域で暮らす障害児・者のための在宅福祉対策として、「短期入所」「日中一時支援」「相談支援事業」等を実施している。

施設は創設32年目を迎え、利用者の高齢化や障害の重度化に伴い食事摂取に支障のある利用者も増加している。言うまでもなく、食事は利用者にとって楽しみであるとともに提供する施設でも大切なサービス提供の一環と位置づけている。このため、23年9月からは医療機関等の協力を得て利用者全員の「栄養ケア計画」を策定し、適切な食事提供を行っている。

障害者制度改革の中で、障害者自立支援法に代わる新法として、「障害者総合支援法」が平成25年4月から施行されている。支援の必要度を表す「障害程度区分」は「障害支援区分」と名称・定義が改められ、平成26年4月から施行されている。

令和5年度は、5月より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが2類から5類感染症へ移行となり、当施設においても規制緩和の対策を徐々に進めてきた。そのような状況下でも新型コロナウイルス感染症の収束は見えず、当施設でも2回のクラスターを経験した。職員の懸命な対応により、いずれも短期間で終息を迎えることができた。引き続き規制の緩和を検討しながらも、感染症対策に十分に取り組んでいく必要がある。

### 2. 施設設備の整備を促進し、快適な生活環境を整える

設備面では、大規模修繕（東京都の令和5年度障害者（児）施設整備補助金）を活用し、屋根と外壁の全面塗装、運動場トイレ、リネン庫・管理宿直室等の内部改修工事を実施した。その他に昨年度実施できなかった交流ホームやすらぎと会議室の照明器具のLED化工事を秋田県の補助を活用し実施した。

利用者の安全を第一とし、毎日を健康で楽しく送れるようにするなど管理体制やメンテナンスに力点を置きながら保守管理や改修に努めてきた。施設内の設備においては老朽化も進んできており、様々な危険が潜んでいる可能性があることを常に念頭におき、定期の点検を怠ることのないよう万全の体制で臨んできた。今後もさらに改善点を見出して補修・改修等に努め、快適な生活環境を提供できるよう整備を図っていく。

### 3. 全職員、職責の重要性を自覚し、研鑽と実践に努める

良質なサービスを安定的・継続的に提供していくためにも職員の意識改革を最大の課題として取り組んできた。職員に一段と強く問われている専門性をフルに発揮するよう、研修への積極的参加をはじめ、サービスの向上を自覚させ、課題の発見や改善・提案が率先してできるよう指導に当たってきた。

施設外研修へは研修計画に応じ、出来だけ多くの職員を派遣した。

#### 4. 生命財産の安全確保に努め、災害防止体制の確立を図る

安全・安心の確保は施設が提供する基本的なサービスであり最重要課題である。消防法改正により利用者の生命、財産を守るため、スプリンクラー設備や災害時対応の発電機を設置している。更に、交流ホームにスプリンクラーを設置したことで、地域からの利用者也安全・安心に利用できるようにした。ご家族の方々は、施設サービスの中に安全を求めていることを常に念頭に置き、設備の整備と管理、災害時に備えた訓練と点検を怠ることのないよう万全を期してきた。

#### 5. 施設の社会化に努め、地域福祉の発展に寄与する

施設は、福祉サービス提供という高度の公共性を担った目的をもっている。そのためにも地域に開かれた施設になることに心がけてきた。羽後町、湯沢市、横手市、大仙市からの依頼による日中一時支援の受け入れ、相談支援事業の受託等を行った。より積極的に地域へ溶け込み、信頼される施設を目指していく。法が求めている地域移行のためには、地域の理解と協力が欠かせない。最も身近な存在である六沢地域をはじめ、行政や社会福祉協議会等、地域の関連機関との連携をより積極的に推し進めると同時に、施設が地域福祉の拠点として認知されるよう今後も努力していく。

#### 6. 利用者個々の心身の状況を把握しての支援援助の充実向上について

利用者の平均年齢は51.8歳、体力の低下が顕著に現れてきている。入院や通院回数も増加しており、また長期入院となるケースも増えてきている。年々利用者の方々の体力低下、それに伴う怪我等のリスクは増えており、高齢化、重度化を実感する毎日が続いている。支援者として、予測しがたい事態に迅速に対処するため、利用者の心身の小さな変化にも敏感に対応できるように万全を期し、健康維持を最重点目標とし、支援援助の向上に努力してきた。

#### 7. 保護者、家族との連携を密にし、相互の信頼を深めることについて

原則月一度の近況報告を怠ることのないよう努めてきた。しかし、保護者の高齢化、諸事情により、長期間全く連絡が取れないというご家族もある。このため、利用者支援のみならずご家族への支援のあり方についても一考を要することを強く実感している。そのためにも当該区市町村との連携をさらに密にしていく必要がある。

また、家族会とは相互の信頼関係を維持発展させていくことが最も重要視されてきている時だけに、利用者ご本人の将来のためにも施設がこれまで以上に深い関わりをもっていくべき時期にきている。

#### 8. 広報の配布・インターネットを通じての地域への浸透について

広報「ひばり」を町内全世帯に配布している。反響は概ね良好と思われる。地域との密着を進めていくため、ホームページも随時更新し内容の充実に努めてきた。

## 各委員会の事業報告

### ◇企画委員会 行事班

下記のとおり行事を企画し実施した。

行 事 名	月 日	内 容 ・ 実 施 状 況
観 桜 会	4月25日	会 場    ひばり野園 食堂、作業室 参加者    利用者 75名(交流ホーム3名含) 職員 39名 昼 食    花見弁当 余 興    利用者によるカラオケ大会 ドライブ
内 容 反省点と課 題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ感染症により男女分かれての食事を摂る観桜会となった。</li> <li>・ 今年度はレンタルバスを手配し、男性がレンタルバスとハイエース、女性が園バスとアトレーを使用し、八塩いこいの森まで桜を観にドライブへ出かける。</li> <li>・ 乗車に時間がかかり、出発時間は送れたが天候にも恵まれ楽しんで頂けた。</li> <li>・ 食事の準備もスムーズで、皆さん「美味しかった」と好評だった。</li> <li>・ 男性からはお弁当容器が食べにくいとの意見もあった。</li> <li>・ レンタルバスの予算計上希望あり。</li> </ul>

行 事 名	月 日	内 容 ・ 実 施 状 況
園内レクリ エーション 大会	5月25日	会 場    ひばり野園 運動場 参加者    利用者 74名 職員 45名
内 容 反省点と課 題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症対策の為、男女各分かれての内容となった。</li> <li>・ 男性—皆さん怪我無く参加することができた。</li> <li>・ 女性—感染対応策により、実施できず。</li> <li>・ Tシャツやジャージ、靴などの準備を早めに知らせるべきだった。当日不在職員の担当利用者の衣類が準備できておらず、着替えに時間がかかった。</li> <li>・ 新入所者のTシャツやジャージが揃っていないので、Tシャツだけでも揃えれば統一感があるのでは。</li> </ul>

行事名	月日	内容・実施状況
ふれあいスポーツ大会	6月 日	会場 参加者
内容 反省点と課題		・秋田県知的障害者福祉協会より、「新型コロナ感染の拡大により、今年度は休止します」との通知あり。

行事名	月日	内容・実施状況
ふれあい広場	7月 9日	会場 雄勝文化会館（オービオン）にて開催 参加者 職員2名（利用者の参加は感染対策上見合わせる。）
内容 反省点と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンテナショップでの参加となる。</li> <li>・販売ブースでの関係上、生シイタケの販売は行わず、乾燥シイタケ22袋、キーホルダー57個を準備した。</li> <li>・久しぶりの開催や急な雨、客足自体が少なかった。</li> <li>・感染対策にてアルコールを持参し、販売時にその都度手指消毒をおこなった。</li> <li>・来年度の開催形態（規模）ブースの広さにもよるが、今年度同様の人員割や予算計上をして欲しい。</li> <li>・販売用の乾燥シイタケなど計画的に準備しておく必要がある。</li> </ul>

行事名	月日	内容・実施状況
夏祭り	7月27日	会場 園内 男女分かれて 参加者 利用者 75名 職員 49名 ご家族・地域住民等 0名 ボランティア 0名
内容 反省点と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症により、利用者と職員での開催となった。そのためボランティア、招待芸能、地域住民、ご家族など全ての来賓、来客無しとした。</li> <li>・男女分かれての開催となる、七夕飾り、射的、輪投げ、お神輿、盆踊りなど盛りだくさんで夏祭りの雰囲気を楽しんでもらった。</li> <li>・お祭りの雰囲気を感じてもらうため、装飾などを工夫し好評だった。</li> <li>・屋台メニューとして、屋台の雰囲気を味わってもらうことができた。調理側としては、弁当形式ではなく一品二品ずつ容器に入れて提供し、複数の容器により複雑化したうえ、食事の個所が一か所ではない為、提供時間や食事形態も異なるため手間取ってしまい、最終確認も不十分で提供する形となったことが大きな反省点となる。</li> <li>・当日の職員数も多く、事務や栄養士の手伝いもあり、利用者把握など助かった。</li> </ul>

行事名	月日	内容・実施状況
夏期帰省	8月5日 ～ 8月10日	<p>※東京方面への送迎</p> <p>○送り 8月5日(土) 利用者9名 職員6名 合計15名</p> <p>○迎え 8月10日(木) 利用者9名 職員7名 合計16名</p> <p>迎え職員は前泊 (三井ガーデンホテル上野)</p>
内容 反省点と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年8月5日(土) 大曲駅9:50発 東京駅13:04着 銀の鈴13:30引渡し</li> <li>・令和5年8月9日(水)～10日(木) 銀の鈴9:10～9:30集合 検温 9:40新幹線ホーム移動 東京駅10:20発 大曲駅13:35着 ひばり野園着15:00 昼食 (利用者9名分東京駅にて購入)</li> <li>・新幹線トラブルなど、移動も大きな問題なく順調に終わられた。</li> <li>・送りは12号車 (障害者トイレ有) 確保できた。帰りは同じ車両の予約取れず16号車であったが特別大きな問題はなかった。</li> <li>・男性利用者1名、移動に車椅子使用 (駅係員の補助あり)。</li> <li>・新型コロナウイルス対策として、集合時検温実施、体調確認行なった。</li> <li>・熱中症、地震や災害、新幹線の遅延など不測の事態を想定しての水分 (水やお茶) の準備について今後も必須と思われる。</li> <li>・宿泊代金など値上がりしているが、引率職員の人数が少なかった為、予算内でできた。今後、予算の検討が必要と思われる。</li> </ul>

行事名	月日	内容・実施状況
ひばり野園祭	10月26日	テーマ 「わ」 場 所 ひばり野園内 招待芸能 男鹿なまはげ太鼓 たかはらてるおさん 参加者 利用者 76名 ご家族 0名 ボランティア 0名 来賓 0名 職員50名 内 容 ・園内での食事と余興。
内容 反省点と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症の影響により職員、利用者、招待芸能のみで実施。</li> <li>・招待芸能は感染対策の為、体育館にて男女の利用者の入れ替え制で行った。2回目の予定が10分ほど遅れて開始となったが、皆さん手拍子したり、一緒に歌ったり踊ったり好評だった。</li> <li>・男性は仮装パーティー、女性はダンスパーティーなど皆さん喜んで楽しまれた。</li> <li>・喫茶もケーキの選択制は好評だった。</li> <li>・模擬店テーマの「わ」から「輪」をイメージしたデザートを準備した。メニューは好評だった。容器タイプを変更するなどし、食べやすいように対応した。</li> <li>・物価高騰による単価が高く予算との兼ね合いもあり、通常開催を想定した検討が必要と思われる。</li> <li>・園内装飾として、テーマ「わ」をイメージして「輪」を表現したり、太鼓に合わせた「和」の響きを表現したり、「わ」「和」「輪」をモチーフに壁面装飾、切り絵を作製した。「わ」から始まることわざを装飾に盛り込んだ。</li> <li>・感染症の関係で、各棟や管理棟への出入りや内容や準備など、制限がある中での対応となった。</li> <li>・会場準備としては、招待芸能が行われる運動場のステージ中心の準備となった。係以外の職員の協力もあり、準備も片付けもスムーズだった。</li> <li>・全体的な予算は妥当と思われる。</li> </ul>

行事名	月日	内容・実施状況
クリスマス会	12月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会 場 各棟内</li> <li>・参加者 利用者 76名 職員 48名</li> </ul>
内容 反省点と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の影響により男女分かれての開催となった。</li> <li>・食事は皆さんに好評だった。</li> <li>・余興をゆっくり楽しむことが出来た。</li> <li>・ツリーや装飾、衣装など保管場所が統一されてなく探すのに時間を要した。</li> <li>・装飾品の劣化や破損にて、予算計上をお願いしたい。</li> <li>・職員の体調不良などで急遽勤務変更があったりした。</li> </ul>

行事名	月日	内容・実施状況
正月帰省	12月日 ～ 1月日	※東京方面への送迎 ○送り 12月日 利用者名 職員名 ○迎え 1月日 利用者名 職員名
内容 反省点と課題	・感染症の影響により実施せず。	

行事名	月日	内容・実施状況
節分 (還暦を 祝う会)	2月3日	・各棟内にて年男、年女による豆まきとレクリエーションを実施。 ・年女2名
内容 反省点と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各棟でそれぞれ還暦、年女年男の利用者による豆まき、ゲームなどを行った。</li> <li>・おやつに不二家ほっぺ、カフェオレ、ムース食の方へはプリン、ゼリー飲料など柔らかいものを提供した。</li> <li>・利用者の食事形態別におやつや飲み物を準備、提供し喜んでいただいた。</li> <li>・節分用品一式、格納庫隣の倉庫 裱は運動場倉庫へ保管している。</li> </ul>	

※その他

- ・誕生会については各月において実施。
- ・実習生受入れ状況  
保育実習1名あり（女性）
- ・ボランティア受入れ状況  
なし

## ◇サービス向上委員会

### <サービス向上班>

○目的 利用者の生活向上を図るため、適時会議の開催や意見の提案、決定した案件の周知徹底を図る。また住みよい生活環境の提供を行なう。

### ○内容

- 1、生活向上に向けた適時会議の開催
- 2、チャレンジデーなどの行事の参加立案
- 3、月間目標の作成と掲示
- 4、音楽療法の実施
- 5、季節ごとの衣類管理
- 6、利用者の年間表彰
- 7、支援システムについて、記録方法の最適化を図る
- 8、職員会議などの会議内容などの充実化
- 9、園内の環境整備、装飾 他

### ○年間の目標

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 4月 気温に適した衣類を着よう    | 5月 居室の整理整頓をしましょう    |
| 6月 衣類を整理し、衣替えをしよう  | 7月 協力して、夏祭りを成功させよう！ |
| 8月 こまめに水分補給しよう     | 9月 進んで作業を行おう        |
| 10月 仲良く園祭を楽しもう     | 11月 お互い助け合って作業を頑張ろう |
| 12月 気持ちよく新年を迎えよう   | 1月 新たな抱負を持ち生活しましょう  |
| 2月 手洗いうがいをしっかりとしよう | 3月 換気、居室の整理を行ないましょう |

### ○事業報告

- ・外部講師を招いた音楽療法や、理学療法士を招いての利用者個別のマッサージなど行うことは出来ませんでした。次年度の早期実施に向け、年度末より連絡調整を続けています。次年度早期実施予定。
- ・インターネット動画を用いて、土日の映写会を行いました。新たにNetflix動画を利用できるようになった為、男子棟、女子棟、交流ホームで視聴できるようになり、利用者からも好評でした。
- ・装飾などで、園内に季節感を持たせる演出をおこないました。
- ・年間の目標は各棟と食堂に掲示し、月ごとに絵を用いた分かりやすいものを提示しました。
- ・今年度の会議で、次年度は給食の嗜好調査、また利用者のニーズ把握の為のアンケートを行なう旨の検討がなされました。抽出されたデータについては、サービス向上委員会の扱いのみとせず、他に適する委員会があればデータの提供を行ない、サービスの向上に向けて検討してもらおうといった形を取っていく事としました。

## <給食班>

### 1. 業務委託について

- ① 委託業者(日清医療食品株式会社)への契約条件等協議・確認
- ② 定期的な給食会議開催により給食内容についての協議・意見交換

### 2. 食事について

#### ○行事食

- ・ 4月 観桜会
- ・ 7月 夏祭り
- ・ 10月 ひばり野園祭
- ・ 12月 クリスマス会

#### ○選択メニュー

- ・ 行事食のない月に実施。

#### ○その他

- ・ 土用の丑の日、お正月、バレンタインデー、ホワイトデー、ひな祭りなど季節の行事に合わせて特別メニューを提供。

### 3. 災害時対応について

非常食は消費期限が切れる前に給食に取り入れ、常時確保するようにしている。

### 4. 療養食について

嘱託医の指示のもとに実施し、継続中である。

- ・ 腎臓病食

#### ・ 事業報告

感染症対応のため男女別々の場所での食事を継続中。食事について利用者から意見を聞き、可能な限り要望に応えられるようにし、行事食の際には見た目にも楽しめるよう配慮した。また、加齢に伴い身体機能や嚥下機能の低下がみられるため、利用者の体調や状態に応じた食事内容を検討し、提供した。

今後も他部署との連携を図りながら、利用者の体調の変化に合わせて食事の提供を行う必要がある。

## ◇施設管理委員会

<環境班>

○修理・補修・補充等

4月

・清掃用具の補充

三共産業

5月

・清掃用具の補充

三共産業

6月

・清掃用具と水回り部品の補充

DCM羽後店

・園外周の草刈り作業(法面等)

羽後町シルバー人材センター

・園内床メンテナンス、食堂床メンテナンス

ほそや電器

(交流ホーム、男子棟女子棟～共有廊下、管理棟～食堂、作業室、共有廊下、医務室、支援員室、事務室、運動場)

・エアコンメンテナンス

ほそや電器

(食堂エアコンフィルター3台、食品庫壁掛1台、厨房天吊1台、共用廊下天埋2台、支援員室天埋2台、男子棟～廊下天埋4台、女子棟～壁掛16台、洗面所壁掛2台、脱衣所壁掛1台、宿直室壁掛1台、デイルーム天吊1台)

7月

・男子棟洗面所エアコン修理

ほそや電器

8月

・男子棟居室(からまつ、あかしあ)エアコン修理

ほそや電器

9月

・清掃用具の補充

三共産業

・消耗品の補充

湯雄資材

10月

・食堂床メンテナンス

ほそや電器

・男子棟浴室手摺の材料購入

DCM羽後店

・運動場トイレ用品購入

DCM羽後店

・マキタ電動工具購入

ホームック羽後店

## 11月

- ・会議室の壁掛け時計の電池購入
- ・清掃用具の補充

DCM羽後店  
三共産業

## 12月

- ・網戸新設工事  
(女子棟～洗面所1枚、風呂場1枚、デイルーム1枚、トイレ2枚、  
居室さくら1枚、すずらん1枚、管理棟～会議室1枚)
- ※大規模修繕工事の都合により設置作業が遅れての作業となった。
- ・清掃用具の購入(紙パック式掃除機)

片桐産業  
  
ほそや電器

## 1月

- ・清掃用具購入

三共産業

## 2月

- ・清掃用具の補充
- ・男子棟居室と男子棟廊下の壁補修

三共産業  
大西建装

## 3月

- ・男子棟居室とびら補修資材購入
- ・男子棟加湿空気清浄機の給水用ノズル修理用品購入

DCM羽後店  
DCM羽後店

## <園内清掃>

### ◎4月実施内容 (R5.4.20)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・トイレ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・各棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風除室 床掃き、窓掃除。
- ・各棟 宿直室掃除。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

### ◎5月実施内容 (R5.5.24)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。

- ・食 堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・ト イ レ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・各 棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・各 棟 宿直室掃除。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎6月実施内容 (R5.6.6)

- ・支 援 員 室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会 議 室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食 堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・ト イ レ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・各 棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風 除 室 床掃き、窓掃除。
- ・各 棟 宿直室掃除。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎7月実施内容 (R5.7.20)

- ・支 援 員 室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会 議 室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食 堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・ト イ レ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・各 棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風 除 室 床掃き、窓掃除。
- ・各 棟 宿直室掃除。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎8月実施内容 (R5.8.17)

- ・支 援 員 室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会 議 室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食 堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・ト イ レ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・各 棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風 除 室 床掃き、窓掃除。

- ・各棟 宿直室掃除。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎9月実施内容 (R5.9.21)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・トイレ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・各棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風除室 床掃き、窓掃除。
- ・各棟 宿直室掃除。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎10月実施内容 (R5.10.17)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・トイレ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・各棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風除室 床掃き、窓掃除。
- ・各棟 宿直室掃除。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎11月実施内容 (R5.11.16)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・各棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風除室 床掃き、窓掃除。
- ・各棟 宿直室掃除。
- ・トイレ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎12月実施内容 (R5.12.19)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・各棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風除室 床掃き、窓掃除。
- ・各棟 宿直室掃除。
- ・トイレ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎1月実施内容 (R6.1.16)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・各棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風除室 床掃き、窓掃除。
- ・各棟 宿直室掃除。
- ・トイレ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎2月実施内容 (R6.2.20)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付近の壁拭き。
- ・各棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・風除室 床掃き、窓掃除。
- ・各棟 宿直室掃除。
- ・トイレ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・ひばりの子 エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

◎3月実施内容 (R6.3.19)

- ・支援員室 窓、床ハイター消毒、エアコンフィルター清掃。
- ・会議室 床面清掃、エアコンフィルター清掃。
- ・食堂 イス汚れ落とし、テーブル拭き、T字ほうきゴミ取り、下膳場付

近の壁拭き。

- ・各棟 居室、廊下のエアコンフィルター清掃。
- ・各棟 宿直室掃除。
- ・トイレ 洗面所、シンク、鏡、床、換気扇の清掃、便器の尿石取り。
- ・ひばりの子 便器の尿石取り、エアコンフィルター清掃。
- ・交流ホーム 清掃。

#### <園外清掃>

##### ◎6月実施内容 (R5.6.6)

- ・外窓、ベランダ清掃。(動噴霧器)
- ・食堂前玄関、ゴミ置き場の清掃。(不燃物の置き場・籠洗浄)
- ・エヤゾール散布。
- ・遮光ネット張り(大規模修繕工事のため中止)

##### ◎10月実施内容 (R5.10) 大規模修繕工事のため中止。

- ・遮光ネット外し。(R5.10)
- ・クモの巣取り、外窓、ベランダ清掃。(動噴霧器)
- ・食堂前玄関、ゴミ置き場の清掃。(不燃物の置き場・籠洗浄)
- ・エヤゾール散布。

#### ○事業報告

毎月の園内清掃は予定通り行えました。年2回の園外清掃についてですが、6月は予定通り実施する事が出来ましたが、10月については大規模修繕工事が行なわれており中止となりました。来年度は清掃の人員確保と年2回の園外清掃を予定通りに行いたいと思います。

園内清掃では、特に埃が溜まりやすく故障の原因にもなる事からエアコンフィルター清掃に重点を置き清掃を行ないました。園外清掃は、6月に1回だけとなってしまいましたが、来年度は各箇所丁寧な清掃を心掛けて行ないたいと思います。

## ◇安全対策班（避難訓練）

### 4月～緊急時連絡体制、連絡網配布

### 5月～火災想定避難訓練

・実施日 R5 5月26日（男子棟） 6月6日（女子棟）

<想定>

◎相談室（園長室）パソコンより火災発生から出火する想定で行った。

<反省点>

参加職員が実施要項を熟読したので、避難訓練は作業活動時の時間帯でしたが、避難については、個々の障がい特性から避難できなかった利用者を除き、安全に避難する事が出来たと思います。

要項（想定）から普段使用している男子棟玄関からの避難でも良いと思われましたが、今回、普段ウォーキングしている動線にある別の非常口を使用しました。気付いた点ですが、今回のような避難訓練では、男女間別々に行なうのではなく園全体で行なった方が、より緊張感を持って行なう事が出来るのではないかと感じた事と、避難訓練の日に女子が通常通りの日課に戻る予定があるなら、避難訓練の日程を調整して行なっても良いのではと思いました。

・医務、事務、総務のヘルプもあり、多数の職員が参加して頂き、安全に行う事ができました。

・避難時間12分14秒。

・12人（主に生活班）が作業から離れる事ができなかつたり、避難できなかった。

・居室のチェックラベルが剥がされている箇所があった。

・避難口のスロープは見守り、介助を行う事で安全に行う事が出来たが、利用者が高齢になってきている事もあり、歩行自立している方もいざ火事になるとパニックになり転倒する恐れがある。又、高齢になり以前よりも歩行が不安定な利用者も見られました。スロープに手すりを設置する等環境整備が必要と思われる。

### 7月～緊急連絡網を使用した職員駆けつけ訓練

・実施日 R5 7月13日

<想定>

◎18時、常警報装置を使用し緊急連絡網に沿って全職員に電話連絡。園への到着時間を計測し、集合目安として訓練を実施。

<反省点>

・今年度は、事前に避難訓練実施日を数日前から掲示や口頭で申し送りしていた事から、火災通報専用電話から登録者へ連絡がスムーズに繋がったため、その後の連絡網での連絡も止まることなく流れることが出来たと思われる。事前周知の効果もあり、誰に連絡するのか、誰から連絡が来るのかなどの連絡網の確認が出来ていたことも良かった点と思われる。

・駆け付け出来ない方は、電話連絡した際や連絡を受けた際にその旨を伝えてもらうと、

訓練終了の目途がたつのではないか。

## 10月～総合防災訓練

・実施日 R5 10月11日

<想 定>

◎今20時00分、自動販売機の漏電により作業室より火災発生、発見した男子夜勤者Aが初期消火に努めるも消火困難であり避難を要する状況。

<反省点>

### ◎消防署より

・男子夜勤者A～初期消火の際、利用者が一緒に初期消火の場に来てしまっていた。そのまま初期消火活動後、利用者を連れて作業室を出たが、初期消火の前に火元の区画から一旦逃がして初期消火した方が良かったと思われる。利用者が火元に近付かない為にも、一旦棟の入り口に施錠してから向かって良かったと思われる。

・男子夜勤者B～装備もしっかりしており良かった。防火扉は閉める想定で行なったが、今回は実際に閉めてみてはどうか。新棟側に避難できる利用者はある程度集まったら新棟側へ避難させておいても良かったのではないか。

・女子夜勤者A～緊張していると言っていたが、落ち着いて、放送や区画形成を行なっていた。一人で見回る検索箇所が多く大変そうであり、もう一人と協力し合えば良いのではと思われた。

・女子夜勤者B～パニックにならずに利用者を集めて避難誘導が出来ていた。時間短縮を考えると、Aと協力して検索しても良かったのではと思われる。

・検索で見つけだせず避難させていなかった利用者について点呼終了時に居ないことに気付いたが、棟内に戻って連れて来ても良かったのか？

⇒実際の火災の場合は、煙が充満していなければ、戻って避難させた方が良い。煙が充満している状態では棟内に戻って避難誘導させることは危険である。まずは自分の身を守るように。

### ◎旺住より

・防火扉を閉めるよう話があったが、簡単に閉められないよう扉の負荷を最大にしていることもあり、大人2名以上でないと閉める事は出来ない（過去に利用者に何度も閉められた経緯がある為）。実際、防火扉が閉まる時は、煙感知器で煙を感知した後自動で閉まっていく仕組みとなっている。

### ◎その他

・AEDのバッテリーの確認をして頂きたい。また、可能であれば避難の際にAEDを持ち出してみてもどうか。

・防火扉は煙に反応し自動で閉まることになっているが、煙が近くに来ないと反応しないため、もし手で閉めることができれば手動で閉めた方が被害を最小限に留めることができることも覚えていて欲しい。

・火元から防火扉が2枚閉じていればその間の空間が防火区画になっているため、2枚目の扉の先は安全地帯であり、待機（避難）出来る場所になっている。

## 12月～地震に対する対応

・実施日 R5 12月11日

<想 定>

◎震度5の秋田沖を震源とする地震発生。余震の恐れがあるため運動場に避難する。

<反省点>

- ・今回の避難訓練（地震想定）では、前年度の訓練よりも段取り良く行なえていた。
- ・男女ともに、テレビを消して最初の放送の指示に従い、ディルームへ集まり待機出来ており、次の放送で各避難場所へ避難出来ていた。
- ・男子棟は、窓・出入り口を開けて避難口の確保が出来ていたが、女子棟では窓や戸を開けることを忘れてしまっていた。検索時も各居室の中を確認することまでは良かったが、戸を閉めて全て施錠してしまった。
- ・本部への報告の際、怪我人の搬送、対応には問題なかったが、男子棟は負傷者が居ることの報告がなされていなかった。
- ・男子新棟の居室やトイレなどに検索時にチェックを入れるプレートが設置されていなかった。
- ・女子棟は職員よりも先に利用者が避難場所まで移動して来ていた為、誘導する職員の後ろをついてくるような形で避難させた方がよいと思われた。
- ・諸係り以外の職員の点呼に対する協力があれば、点呼者の確認ももっとスムーズに行なえたのではないかと思われる。返事が出来ない利用者さんの代わりに「〇〇さんいます」等の対応があっても良かったように思われた。

## 3月～非常通報装置の使用方法、停電、災害時における対応方法を学ぶ。

・実施日 R6 3月22日

<想 定>

◎実際の火災や地震など映像を通して学習する事によって利用者、職員共に知識の更なる向上と、日常的な訓練の必要性を再確認する。

<反省点>

男子棟

地震時の火災発生を防ぐのに気を付ける、水害時、津波、地震時の行動等を学習した。途中で映像を止めながら、自身の暮らしている居室だったらこのように気を付けて行動した方が良いのではないかの説明を加え動画を視聴した。そして利用者さんも「おかしいな?」「なんか変だな?」等疑問に感じたらすぐ職員に教えて欲しいと伝えている。

皆さん熱心に動画を鑑賞されていた。最後の動画がアニメーションだったので、参加された方は熱心に鑑賞されていた。

終了した際に数名の方から拍手が聞かれたので、今回の訓練は有意義なものであったと思われる。

## 女子棟

地震災害時の火災発生を防ぐ為に気をつけることを学習した。特に、コンセントからの出火が多く、地震後の停電がきっかけで火災発生することが多いため、コンセント周りに物を置かない、地震が起きて停電したらブレーカーを下げておく等、火災発生に繋がらないような対策を促す動画だった。特に利用者の方々には居室のコンセント周りに物を置かないように整理整頓を心が得るよう呼びかけた。短い動画のため、説明しながら行った。

参加した利用者からは、「勉強になった」「部屋をきれいに片づけたい」などの話が聞かれた。

## <冬期対策班>

- ・撤去作業 3月～4月 ポール除去、雪囲いの撤去、駐車場フェンスの設置。
- ・冬季準備 11月 公用車、除雪車の点検整備、コマツWA100-3特定自主検査、雪囲い、ポール立て、フェンスの撤去  
玄関滑り止めの設置。
- ・除雪作業 11月～3月 早朝の除雪委託、駐車場、避難口の除雪。  
建物屋根の雪庇落とし、雪下ろし作業。
- ・周辺整備 3月 破損箇所、危険箇所の確認。重機の特定自主点検。

## 【除排雪状況等報告】

- ・園所有 コマツWA-100での早朝委託除雪を行なった。  
(契約期間：令和5年11月16日～令和6年3月15日)
- ・他、必要時は手作業による氷柱・雪庇落としを行なった。

## ◇広報学習委員会

### <広報班>

#### 【活動内容】

- ・ 5/1 観桜会
  - ・ 5/25 園内レクリエーション
  - ・ 6 県南ふれあいスポーツ大会  
(中止)
  - ・ 7/27 夏祭り
  - ・ 12/21 クリスマス会
  - ・ 2/2 節分
- } 各種行事取材
- ・ 6月、12月 セブンイレブン移動販売
  - ・ 各月誕生会

- ・ 6/12 広報ひばり 88号 企画編集(企画決定)  
編集開始 ※8月1日発行
- ・ 7/27 広報ひばり 88号 ご家族、各機関等へ発送
- ・ 8/1 広報ひばり 88号 発行
- ・ 10/15 広報ひばり 89号 企画編集(企画決定)  
編集開始 ※1月1日発行
- ・ 12/22 広報ひばり 89号 ご家族、各機関等へ発送
- ・ 12/28 広報ひばり 90号 企画編集(企画決定)  
編集開始 ※4月1日発行
- ・ 1/1 広報ひばり 89号 発行
- ・ 3/29 広報ひばり 90号 ご家族、各機関等へ発送
- ・ 4/1 広報ひばり 90号 発行

- ・ ホームページの更新を行なった

#### 【反省点】

- ・ アイクリエイトに早めの入稿を求められた。
- ・ イベントごとに写真を撮影でき、様々な表情を掲載することができた。また、撮影時の背景の装飾も意識し、準備を行なった。次年度もイベントに限らず撮影を行ない、広報に載せていこうと思う。
- ・ 来年度も、変更箇所があればホームページの更新、確認を行う。
- ・ 広報を道の駅(端縫いの郷)に20部置かせてもらっている。

## <学習計画班>

### 1. 合同研修会（羽後町福祉施設合同研修会）

- ・新型コロナウイルス等感染症対策の為、合同研修会は開催することが出来なかった。

### 2. 職員研修会（園内研修）

研修内容：「人権擁護について」

日時：令和5年9月29日（金）13時30分～15時30分

場所：ひばり野園 会議室

研修参加者：男女職員18名

- ・大曲人権擁護委員協議会湯沢支部の佐々木幹夫氏と高階豊太氏を招き人権擁護委員会の仕事内容等を講義して頂いた。

### 3. 職員研修会（園内研修）

研修内容：救命蘇生について

日時：令和6年3月8日（金）9時00分～13時00分

場所：ひばり野園 会議室

研修参加者：男女支援員12名

- ・湯沢市雄勝広域市町村圏組合消防署羽後分署の職員を招き、応急手当講習会・普通救命講習Ⅱの講習会を開催した。

## ◇感染対策委員会（保健衛生班、感染対策班）

### ○目的

1. 利用者及び職員の疾病予防と健康増進を行う。
2. 感染症を予防する。
3. 感染症発生時の拡大防止と重症化防止を行う。

### ○実施内容

#### 1-1. 疾病予防と健康増進について

- ① 歯科検診 実施日：4月17日 対象：利用者全員
- ② 春の健康診断 実施日：4月7日 対象：利用者全員、職員
- ③ 秋の健康診断 実施日：11月7日 対象：利用者全員
- ④ インフルエンザ予防接種 実施日：10月31日（1回のみ）  
対象：利用者全員、職員全員
- ⑤ 全館バルサン駆除実施：1回目 6月12日、13日 2回目 11月20日、21日

#### 1-2. 生活環境の整備

- ① 寝具の管理
  - ・リネン類の保管枚数の確認・補充・連絡、使用済みリネンを入れるポリ袋の補充
  - ・破損・汚損された寝具・リネン等の交換
  - ・使用済みリネン及び感染の恐れがある使用済みリネンの管理
  - ・防水シーツの補充、リネン庫の管理・清掃、定期的な敷布団交換
- ② 居住空間の清潔保持と室温・湿度の調整と換気
  - ・居室用加湿タオルとポータブル加湿器の管理・補充（11月～3月）
  - ・居室・廊下の掃除機掛けとハイター消毒、換気の呼び掛け
- ③ 使用物品の管理補充
  - ・入浴時使用足拭きタオル・消毒薬品の管理と補充
  - ・電動歯ブラシ・替えブラシの購入・交換・メンテナンス
  - ・感染症予防物品の管理・補充

#### 1-3. 個人衛生の確立（医務・支援課）

- ① 口腔内の清潔保持
  - ・電動歯ブラシでの歯磨き支援、口腔内チェック
  - ・電動歯ブラシ本体と替えブラシの更新、在庫管理
- ② 耳鼻の清潔
  - ・週1回の耳垢の除去、鼻毛処理
- ③ 水虫対策
  - ・定期チェック実施
- ④ 感冒予防
  - ・手洗い・うがい指導、衣類の調節・着替え支援
- ⑤ 感染症予防
  - ・手洗い・うがい指導、消毒の徹底
- ⑥ 熱中症予防
  - ・麦茶の提供、室温の調節
- ⑦ 排泄後処理の衛生管理、適切な支援指導・消毒液の使用、使い捨て手袋使用の徹底

#### 2. 感染症予防について

- (1) 感染対策マニュアルの管理（変更・追補）
- (2) 消毒医薬の管理（補充・設置・表示）
- (3) 近隣・県内その他感染症発生情報の収集・提供、湯沢保健所発感染予防通信の掲示
- (4) 近隣での感染症流行に伴う外泊制限の設定
- (5) 利用者への衛生指導（利用者自治会学習会での手洗い実習、予防についての講話他）

#### 3. 感染症発生時の拡大防止と重症化防止について

- (1) 感染症発生時の対応（※新型コロナウイルス感染症は対策本部が中心となって対応）
  - ・集団発生時…保健所への報告・相談、日課変更の設定
  - ・静養者への対応…静養室準備・職員配置・必要物品の確保・水分補給
- (2) 病状把握と受診への対応…流行期の検温設定・発熱者・有症状者の把握

## ○事業報告

引き続き、新型コロナ等感染対策を継続している。5月に女子棟でコロナクラスター、8月に男子棟で東京帰省利用者のコロナ感染が数名発生、10月風邪症候群でクラスターとなり保健所相談となった。引き続き委員会として必要な情報提供や感染予防に関する周知・徹底を利用者、職員に対して行なっていく。

春の健康診断は今年度も運動場を主会場とし、秋は会議室で換気を徹底しつつ昨年度の反省点を踏まえて実施し、概ねスムーズに進行できた。

バルサン駆除は計画通りに実施、ダニ被害は全くなかった。汚れ物専用のリネン室が完成し衛生面、業務導線が改善された。加湿器や加湿タオルの適時使用・交換で生活空間の整備に努めた。

## ◇BCP委員会

昨年度完成させた自然災害等に対するBCPについて、見直しを検討してきたがなかなかまとめることが出来なかった。引き続き見直しの検討に取り組みたい。

## ◇虐待防止・人権擁護委員会

### ○職員アンケート

- ・ 4月 職員振り返りシート
- ・ 5月 虐待の芽チェックリスト
- ・ 9月 労働環境・条件メンタルヘルスチェックリスト
- ・ 12月 職員セルフチェック

いずれも集計後に虐待防止人権擁護委員会にて会議を行い、結果を報告するとともに、内容についての検討を実施、回覧にて全職員へ周知した。

### ○虐待防止・人権擁護研修

- ・ 「障害のある人の人権について」大曲人権擁護委員協議会湯沢支部

(R5年9月29日) → 学習委員会に依頼し実施

- ・ 新人職員向けの虐待研修 (R5年12月)

### ○運営基準の改正により義務化となった項目についての取り組み実施

- ・ 労働環境・条件を確認・改善するための取り組みとしてメンタルヘルスチェックリストを作成しアンケート調査を実施。(R5年9月)
- ・ 虐待の芽チェックリストアンケート結果を踏まえての取り組み

「呼称に対しての意識付け」のキャンペーン (R5年7月～8月)

- ・ 人権擁護・虐待抜き打ちチェック (R5年8月5日～8月15日)
- ・ 「R5年度事故・ヒヤリハット事案」検証 (R6年2月)
- ・ 委員の責務及び役割分担を年間計画とともに作成。(R6年3月)
- ・ 虐待防止委員会の責任者及び虐待担当を施設長とする。(継続)
- ・ 専任の身体拘束の適正化対策を担当する者を両課長とする。(継続)
- ・ 虐待防止マネージャーを佐藤久夫・佐藤龍虎・黒澤紀子とする。(継続)

○その他

- ・ 虐待等に関する案件、要望等はありませんでした。

## 各作業班の事業報告

### ◇農作業班

#### ○支援目標

自然（土）に親しみ、野菜や花を育て、加工品をつくるなどしながら個人の作業能力を引き出し、同時に働く喜びを重ねながら持続性を養い、自立に向けた支援を行う。

#### ○作業内容と今後の課題

##### 〔蔬菜〕

4月	耕起準備	5月	定植準備	そば蒔き
6月	雑草対策（耕起・除草剤）	8月	雑草対策（耕起・除草剤）	
9月	畑地の除草			

##### 〔園芸〕

4月	花壇準備、苗木購入	5月	花壇の花植え
6月	散水管理、除草等	7月	散水管理、除草等
8月	散水管理、追肥、除草等	11月	片付け

##### 〔手芸、工作〕

- ・女子利用者を中心に、ビーズ通しやシール絵などの創作を行うことが出来た。

##### 〔アルミ缶リサイクル〕

- ・スチール缶との選別、缶つぶし、フレコンバックへの詰め込み、業者への搬入・納品を行った。

##### 〔蔬菜〕

- ・作物はミニトマト、なす、枝豆、ミョウガ、バジルを栽培し、収穫時にはみんなで楽しくいただいた。ビニールハウスでの栽培だったので、病害虫の心配は少なくほぼ無消毒で管理ができた。植え付けと収穫は男子、水の管理は女子と感染対策中も分担して行うことが出来た。

##### 〔園芸〕

- ・大規模修繕に伴う外壁塗装のため花壇は使用せず、前庭に10カ所ほどプランターを設置し色とりどりの花々を植えた。6月から秋ごろまで花を楽しむことが出来た。朝夕の水の管理は、職員と利用者が行った。
- ・ほか、適宜に除草作業を行った。

##### 〔製造〕

- ・地元企業からの委託を受けて、ウエス切りを行い、定期的に材料の受け入れ、完成品の納品を行った。

- ◇使用していない畑地の雑草対策として数回にわたる耕起・除草剤散布作業を行い畑地や隣接の草地の荒廃を防止した。
- ◇冬期間の作業として新たにペレットの袋詰め作業を取り入れる事で、菌床のみに偏りがちになっていた冬期間作業に厚みを持たせる事ができた。

## ◇軽作業班

### ○支援目標

- ・自分の役割を理解し、正確な作業ができるように支援する。
- ・働くことに自信を持ち、喜びを感じることができるよう援助する。
- ・集中力を身に着け、意欲的に作業に取り組めるように働きかける。

### ○作業内容

- ・年間を通して「ポリパック結束」「ビーズ通し」等作業を行う。作業以外にも能力に応じた「はり絵作成」「ぬり絵」「パズル」等、趣味的活動も同時に行う。
- ・音楽療法士を招いての音楽療法の実施（月1回・コロナ禍で中止）

### ○経過と課題

#### ・ポリパック結束

利用者の高齢化、重度化に伴い、正確な作業が出来るメンバーが減少しているため、職員による検品が必須である。現在は女子棟のみで行なっているが、コロナ禍の影響で中止しており、実施の際も農作業班の協力が必要となる。

#### ・ビーズ通し

高度な技術を必要とせず、マイペースで行なえるためか、比較的取りかかりやすい活動といえる。また、この活動を好む利用者も多く、集中して取り組む様子がみられた。

#### ・趣味活動

ポリパック作業への参加が困難な方への個別の趣味活動として、はり絵制作やぬり絵、パズル等を取り入れたことにより、時間いっぱい飽きずに参加できる利用者が増えた。

#### ・盆踊りキーホルダー

職員の手による工程が多い。コロナ禍により注文数減少。

### ○今後について

ポリパックはコロナ禍の影響もあり中止している。マイペースで行えるビーズ通しなどの作業を好む利用者が増えて来ており、指先の巧緻性の維持、集中できる時間の確保のためにも、これまで同様環境を整え、継続していけるような工夫が必要である。作業に参加すること自体を目的とした利用者も増え、はり絵作成、パズル、ぬり絵など個別に集中できるものを準備することにより、参加状況が安定したことから、今後ニーズに応える形での作業内容を考えていく必要がある。

コロナ感染症の増加により音楽療法が実施できなかった。

## ◇訓練班

### ○支援目標

- ・個々の特性に応じて、身体機能の維持、低下の防止を図る。
- ・各活動内容の中に、季節の行事やレクリエーションの機会を設け、気分転換と情緒の安定を図る。
- ・基本的生活動作の確立と、衛生管理に努める。
- ・創作活動による作品作りを通し情操を養い、目標を持ち達成感を得る。

### ○支援内容

- ・生活支援～整容 出張理髪 ドライブ レクリエーション 音楽療法
- ・創作活動～貼り絵 紙ちぎり お絵かき 塗り絵 作品作り
- ・訓練活動～整列 点呼 手洗い 排泄 ADL全般 機能訓練
- ・運動活動～ウォーキング 遊歩道散歩 ダンス 体操 身体機能訓練
- ・健康管理～日光浴 水分補給 身体状況把握 精神的情緒安定

### ○支援状況

- ・園の方針により、感染症対策の為各棟内で男女別の活動となっている。
- ・気分転換を図る為にもドライブを実施したが、その日の職員数の関係等により予定通り実施できないことが多かった。
- ・年2回のレクリエーション(男女別)を年2回実施した。
- ・作業班会議を設け(年4回)、問題解決等に取り組んだ。
- ・おやつ(お菓子類等)の時間を取り入れて、楽しめる機会を増やした。
- ・いこい班と一緒に空間で取り組むことが多かったがトラブルなく利用者が主体的に取り組むことが出来た。

### ○今後の取り組みについて

- ・園の方針として、感染症対策対応の期間をいつまで継続するのかにより、活動内容が大きく左右されることになる。
- ・各棟で工夫しながらも、利用者の立場に立った支援内容で取り組んでいきたい。
- ・興味をもって取り組めることを模索し、出来ることの発見に努めていきたい。
- ・引き続き、体育館への冷房完備を要望して行きたい。

## ◇いこいグループ

### ○支援目標

- ・心身ともに健康でおだやかな生活を送れるようなケアに努める。
- ・個々の特性に応じた身体機能の維持、低下防止を図る。
- ・各活動内容の中に、季節の行事やレクリエーションの機会を設け、気分転換と情緒の安定を図る。
- ・基本的生活動作の確立と、衛生管理に努める。

### ○支援内容

- ・生活支援～整容 ADL全般 出張理髪 ドライブ レクリエーション
- ・訓練活動～機能訓練(座位保持 ストレッチ ボール遊び 足浴 マッサージ ホットパック ボディシェイカー 等)。音楽鑑賞 映像鑑賞 リラクゼーション
- ・運動活動～ウォーキング 体操
- ・衛生清潔保持～洗面 歯磨き 保湿
- ・健康管理～日光浴 水分補給 身体状況把握 精神的(情緒)安定

### ○活動場所

男子棟ダイルーム  
女子棟ダイルーム

### ○活動内容について

- ・感染対策対応と体力的な身体の負担を考慮し、男女別に分かれそれぞれで活動を行った。  
訓練班と合同の活動だった為、いこいメンバーだけに集中した活動は難しい状態だったが、お互いの職員が不在の日は代わりに活動を行なう、合同でレクリエーションを行なうなど協力し合いながらの活動だった。  
レクリエーションは年2回実施。1回目は、男子はドライブ、女子はお風呂レク。  
2回目はアロマを焚き、足浴やマッサージなどのリラクゼーションを行ない、心と身体の癒し空間を作った。

### ○今後について

- ・次年度より理学療法士が訪問へ来てくれることになったので、訪問に伴い、残存機能の維持・向上、拘縮予防などに努め、生活の質(QOL)の向上を目指していきたい。

## ◇生活班

### ○支援目標

- ・利用者の個性、特性に応じた活動を行なうことで情緒の安定を図る。
- ・軽い運動を行なうことで体力の維持に努める。
- ・療法士による音楽療法で、音楽を聴いたり、演奏して心理的、社会的な効果を得るとともに新たな能力の発掘に努める。
- ・活動に参加することで安定した生活リズムを確立できるよう支援する。

### ○支援内容

- ・ボルトナット組立て、ボタンの仕分け
- ・パズル、模写、パソコン操作、創作活動
- ・ウォーキング、散歩などの軽い運動
- ・音楽療法
- ・ドライブ、食事会

### ○支援状況

- ・各利用者さんの課題への取り組みについて、個々の障害特性に応じた内容を検討し取り組んでもらえるように提供した結果、集中して課題への取り組みが出来ています。
- ・音楽療法について、感染症対策により中止しました。
- ・レクリエーション、食事会について、年2回をドライブ、食事会を実施して、ストレス解消や親睦を図りました。

### ○今後の取り組みについて

- ・引き続き集中して取り組むことの出来る環境と作業の提供を行なう。
- ・活動場所は密集した空間になっており、感染症を防ぐために、手指消毒、室内の換気などを徹底する。
- ・気分転換を図るため、外出やウォーキングなどの機会を増やしていきたい。
- ・感染症対策のため、音楽療法などの外部講師を招くことが出来ない状況でしたが、音楽療法の再開を検討していきたい。
- ・レクリエーション、食事会について、年2回を実施して、親睦を深め、生活・作業意欲の向上を図りたい。

## ◇菌床しいたけ班

### ○支援目標

菌床椎茸の栽培と乾燥椎茸の加工等を通じて、働く喜びを身につけることが出来るようにします。

### ○支援内容

#### 1) 作業

- ・菌床椎茸の水、温度管理、袋取り、ブロックの入れ替えなどの作業。
- ・椎茸収穫時の運搬、清掃などの作業。
- ・ハウス内外、作業棟の清掃。
- ・乾燥スライスしいたけの製造。スライス、乾燥、計量、袋詰め等。
- ・乾燥椎茸製品の配達。  
(福祉サロンまごころ、道の駅十文字、ビッグフレック湯沢店)
- ・生・乾燥椎茸の販売。

5/8 森XR-1椎茸菌床ブロック完熟（夏菌）搬入1,000個

11/9 森XR-1椎茸菌床ブロック完熟（冬菌）搬入1,000個

#### 2) 経過

- ・しいたけ栽培は、温度や水分管理、害虫などの影響が多々あることから品質管理には十分に注意して作業に取り組んだ。
- ・収穫後の掃除以外にも、ハウス内の清掃を定期的に行い、衛生環境に配慮を行なった。
- ・夏菌については順調な生育を見せ、収穫をする事ができた。しかし高温期になると、害虫発生が見られるようになり、注意が必要だった。
- ・冬菌については、害虫の心配はなくなるも、温度管理が難しく、ハウス内が適温になるよう調整することに苦慮した。
- ・男性利用者は収穫の他、スライスした乾燥椎茸の作成を行った。ハウス内に乾燥機を導入した為、スライスから乾燥まで一貫して行なう事が出来るようになった。女性はスライスした物のパック詰めを行った。パック詰め時の分担が出来ており、毎度綺麗な製品に仕上げることが出来た。
- ・通年の作業であり、ある程度の分担が出来ている為、簡単な声掛けで作業に取り組む事が出来ている。冬季作業として新たにペレット作業を導入したため手持無沙汰になる利用者はおらず、菌床作業とのバランスをとりつつ、利用者さんそれぞれが作業に取り組む事ができた。

## 相談支援事業報告

報告期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

相談受付状況および 対応内容（延べ数）	来所相談	8件
	電話相談	1, 275件
	訪問相談・対応	222件
	合計	1, 505件

相談分類（件）	就労・経済	生活環境	制度・資源	医療・服薬	その他
	122	315	1049	25	0

主たる障害種別	身体障害	知的障害	精神障害	その他	児童
	110	241	1163	0	0

市町村別内訳	湯沢市	羽後町	東成瀬	横手市	その他
	256	1, 209	0	18	7

新規ケース	新規計画	モニタリング
8件	8件	249件

### <会議・研修>

4月	27日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
5月	25日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
6月	30日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
7月	26日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
8月	22日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
9月	25日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
10月	27日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
11月	24日	湯沢市基幹相談支援センターによる事業所訪問
12月	1日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
	12日	高次脳機能障害オンライン研修会
	29日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
1月	25日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
2月	17日	更生保護制度オンライン研修会
	26日	虐待防止権利擁護研修会
	29日	更生保護制度オンライン研修会
	29日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会
3月	28日	湯沢雄勝包括支援ネットワーク協議会相談支援部会定例会

## 短期入所・日中一時支援・生活介護 事業報告

### ○短期入所

- ・生活介護（通所）女子利用者1名が定期的に利用継続中。
- ・男子利用者の希望もあるが実施に至っていない。
- ・入所を見据えた、短期利用を2名が実施（その後入所）。

### ○日中一時支援、生活介護

新規で数件の利用希望（打診）があり、支援学校（高等部）より2名日中一時の契約をし、利用開始している。

入所と通所が別棟である事が最大の強みであり、コロナ渦でも影響なく継続開所できた。

### 利用状況

#### ・日中一時支援

定期的に利用の方、数か月に一度程度の利用の方と頻度に大きな差異があるが、放課後等デイサービスと比較し、自由度が高く利用頻度や個々に合わせた支援を行った。学生の平日送迎を行った。

利用希望、随時あり、現在の支援員数ではこれ以上の対応は難しく、お断りしなければいけない状況。

#### ・生活介護

利用者が増え一対一の支援が困難な場面もあるが、個別支援計画に基づき僅かな変化などに留意した。

家族との連携も不可欠であり、連絡を密にするように心掛けた。

通所利用という限られた中での行動分析などの統計は取りづらい状況ではあるが、明らかに行動が改善されているケースも見受けられるため、今後も継続した支援が必要と思われる。

園外レクリエーションを企画し利用者、ご家族にも好評であった。

送迎も、必要に応じて調整は行ったが概ね順調に運行できた。

## 利用者の健康状態について（医務報告）

### 1. 健康診断・その他の活動及び結果について

4月 定期健康診断（春）4月7日

（胸部X－P・心電図・身体計測・視力・聴力・採血・検尿・血圧）

74名実施

要精検者38名（1項目だけでも異常値となった方）

4月 歯科検診…4月17日 荘司歯科医院から歯科医師・歯科衛生士来園

齲歯・歯周病・義歯の状態について検診

72名実施、要治療者10名

6月 新型コロナウイルスワクチン接種 6月21日

（6回目 66名、5回目 3名、計 69名）

10月 インフルエンザワクチン接種 10月31日

1日の日程で全員接種（74名）

11月 定期健康診断（秋）11月7日

（身体計測・採血・検尿・血圧・腫瘍マーカー検査）

72名実施

要精検者31名（1項目だけでも異常値となった方）

11月 新型コロナウイルスワクチン接種 11月22日

（7回目 66名、5回目 3名、計 69名）

### 2. 通院状況について

令和5年度（2023年度）全科受診人数337名

1) 内科 受診人数58名

発熱や風邪症状など急性症状によるもの、健康診断で要精検となったときの二次検診、喘息、糖尿病・貧血・高血圧・腎機能障害・甲状腺機能低下症などの生活習慣病や慢性疾患、肺癌（疑い含む）、腎盂炎・膀胱炎・尿路感染、下肢浮腫、徐脈、低血圧症、めまい、意識レベル低下、B型肝炎の疑い、風しん抗体検査、肺炎球菌ワクチン接種、新型コロナウイルスワクチン接種

2) 消化器科 受診人数20名

下痢・腹痛・嘔吐など急性症状によるもの、食欲不振、低血糖、便秘、ガス腹、体重減少、潰瘍性大腸炎、低アルブミン血症、B型肝炎、健康診断後の二次検診、胃ポリープ・糖尿病・胆石・逆流性食道炎などの定期検査

3) 外科 受診人数5名

外傷、乳癌術後の定期受診、乳癌の疑い（二次検診）

4) 精神科 受診人数52名

定期診察・脳波検査、てんかん・躁状態・不眠・統合失調症等精神症状の変調、障害支援区分認定調査用医師意見書・自立支援医療（精神通院）用診断書など各種診断書作成のための受診

5) 脳神経外科 受診人数 1名

頭部打撲、頭部CT検査、てんかんの定期状態報告

6) 歯科 受診人数90名

義歯作成・義歯調整・歯周チェックと歯石除去、歯周病・虫歯治療・抜歯・歯肉の炎症、口内炎、全身麻酔下での歯科治療

- 7) 耳鼻科 受診人数 9名  
アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎、耳漏、内・外耳の外傷・炎症、中耳炎、耳垢塞栓、良性発作性頭位めまい症
- 8) 眼科 受診人数 5名  
目の充血、白内障、結膜炎、眼瞼炎、眼周囲炎、ドライアイ、眼の外傷、目の周囲の打撲、麦粒腫、左前房出血
- 9) 皮膚科 受診人数18名  
体の痒み、掻き壊し・ただれ、尋常性乾癬、白癬、真菌症、発疹・湿疹・脂漏性湿疹・皮脂欠乏性湿疹、皮膚炎・脂漏性皮膚炎、毛囊炎、巻き爪、胼胝、角化症
- 10) 整形外科 受診人数63名  
骨折、打撲、捻挫、身体各部の痛み・腫張、滑液包炎、蜂窩織炎、陥入爪、骨粗鬆症、関節リウマチ、脊椎管狭窄症疑い、MRIルーチン検査（股関節・腰椎）、身体障害者手帳用・装具作成用診断書作成
- 11) 泌尿器科 受診人数 8名  
神経因性膀胱、頻尿、排尿障害、陰嚢水腫、前立腺肥大、前立腺癌（ホルモン療法）、尿路感染、陰部・大腿部内側皮膚真菌症
- 12) 婦人科 受診人数 2名  
婦人科疾患・検診、月経前不快気分障害の疑い、健康診断後の二次検診
- 13) 神経内科 受診人数 1名  
パーキンソン病疑い
- 14) 乳腺外科 受診人数 5名  
乳がん

### 3. 感染症について

- 1) 新型コロナウイルス、ノロウイルス等について
  - ・インフルエンザ、ノロウイルス感染者はなかった。
  - ・5月に女子棟で新型コロナウイルスクラスター、利用者22名が罹患した。重篤者0名。
  - ・8月に男子棟で新型コロナウイルスクラスター、利用者8名が罹患した。重篤者0名。
  - ・10月に男子棟でかぜ症候群クラスター、利用者20名が罹患した。重篤者0名。

### 4. 今後の課題

- ・新型コロナウイルス感染対策に伴い、日常の健康管理や衛生管理に加えて通年園の行事の変更や園外部との交流の制限が続いている。園内でも利用者様や職員の男女の交流を制限するなどあらゆる感染対策を行っていたが、利用者男子棟女子棟で新型コロナウイルスクラスター・かぜ症候群クラスターが発生したが、重篤者は0名であった。周辺地域の感染症の発生状況など常に情報収集しながら、引き続き日常の健康管理や衛生管理に十分に注意するよう努め、感染予防の徹底を図る。
- ・今年度は新型コロナウイルス緩和により歯科医師が来園し歯科検診が行われた。歯科検診後医師より治療の指摘があった利用者は通院や全身麻酔下での治療も行なった。日々の歯磨き介助を丁寧に行ない、口腔トラブルの防止強化に努めていく。
- ・施設入所支援の利用者の平均年齢は50歳前後であるが、高齢化の利用者も年々増加されてい

る。今年度中の入院者数は、4名であるが、1名の利用者は肺疾患で入退院を繰り返されている。4名中2名は高齢であり、加齢による身体・精神面の変化を見逃さず支援していくことが必要と思われた。

利用者様が高齢となっても元気に毎日を過ごされ、最期をどのように迎えるかについても、園での看取りケアも視野に入れて検討し、当園の現在提供しているサービス内容やご家族の希望を取り入れ考えていきたい。

5. 令和5年度（2023年度）入院状況 （2泊以上の入院者：延べ4名）

入院者	入院先	病名	入院期間	入院日数
1	雄勝中央病院 外科	右肺気胸	令和5年6月2日～ 6月7日	6日間
	町立羽後病院 内科	誤嚥性肺炎	令和5年8月2日～ 8月16日	15日間
	町立羽後病院 内科	誤嚥性肺炎・腎不全・心不全・敗血症	令和5年10月18日～ 10月27日	10日間
	町立羽後病院 内科	右肺気胸	令和6年1月31日～ 2月8日	9日間

2	平鹿総合病院 外科	誤嚥性肺炎	令和6年3月30日～ 4月15日	17日間  令和5年度 2日間
	町立羽後病院 内科	肺化膿症	令和5年10月17日～ 10月27日	17日間
	町立羽後病院 内科	誤嚥性肺炎・便秘	令和5年10月31日～ 11月7日	8日間
3	平鹿総合病院 乳腺外科	左乳がん全摘手術	令和5年9月6日～ 9月12日	7日間
4	町立羽後病院 消化器科	糖尿病	令和5年3月13日～ 4月25日	44日間  令和5年度 19日
	町立羽後病院 消化器科	糖尿病・尿路感染症 脱水症	令和5年4月27日～ 6月5日	40日間
	町立羽後病院	食思不振	令和5年6月8日～ 6月16日	9日間

◇施設外研修

実施月日	研修名	主催	場所	参加職種	参加者名	研修日数	詳細	研修結果の報告方法
R5. 4. 14	第1回施設長連絡会・部会協議会	秋田県知的障害者福祉協会	秋田県社会福祉会館	施設長	後藤 清作	1日	事業報告等	復命書作成
R5. 4. 21	令和5年度総会	秋田県知的障害者福祉協会	秋田キャッスルホテル	施設長	後藤 清作	1日	事業報告並びに事業計画について（収支予算・決算）	復命書作成
R5. 5. 26	令和5年度総会	秋田県南障害福祉協議会	大曲交流センター	施設長	後藤 清作	1日	事業報告並びに事業計画について	復命書作成
R5. 5. 29	令和5年度総会	秋田県社会福祉法人経営者協議会南地区プロジェクト連絡会	横手市松興会館	理事長 施設長	高橋武太郎 後藤 清作	1日	事業報告並びに事業計画について（収支予算・決算）	復命書作成
R5. 6. 7	令和5年度総会	秋田県社会福祉法人経営者協議会	秋田県社会福祉会館	理事長 施設長	高橋武太郎 後藤 清作	1日	事業報告並びに事業計画について（収支予算・決算）	復命書作成
R5. 7. 5	令和5年度第1回運営会議	湯沢雄勝地域包括支援ネットワーク協議会	湯沢市役所	施設長	後藤 清作	1日	事業報告並びに事業計画について（収支予算・決算）	復命書作成
R5. 7. 21	地域課題検討会議	湯沢雄勝地域包括支援ネットワーク協議会	湯沢市役所	施設長	後藤 清作	1日	地域生活支援拠点等の現状、令和4年度運営実績と今後の課題について	復命書作成
R5. 7. 26	知的障害者への食事支援	知的発達障害部会利用者支援研究会 栄養調理スタッフ会	オンライン	管理栄養士	佐藤有里子	1日	おいしく、楽しく、美し 知的障害者への食事支援 その考え方と手法	復命書作成
R5. 9. 5	障害者施設経営委員会	秋田県社会福祉法人経営者協議会	秋田県社会福祉会館	理事長	高橋武太郎	1日	委員長・副委員長の推薦について 令和5年度協議会および情報交換会の開催について	復命書作成
R5. 9. 8	虐待・ハラスメント防止研修	秋田県社会福祉協議会	秋田県社会福祉会館	総務課長補佐	土田 庄治	1日	虐待・ハラスメント防止について	復命書作成

R5. 9. 11	令和5年度秋田県経営協セ ミナー（前期）	秋田県社会福祉法人経営 者協議会	秋キヤッスル ホテル	理事長 施設長	高橋武太郎 後藤 清作	2日	骨太方針2023、こども未来 戦略方針、財政審の建議、 報酬改定など社会保険制度 の動向チェック等	復命書作成
R5. 9. 13	令和5年度県南地区給食施 設関係者研修会	秋田県	オンライン	管理栄養士	佐藤有里子	1日	あらためて、給与栄養目標 量の設定について学ぶ 日本食品標準成分表2020年 版(八訂)の活用について	復命書作成
R5. 9. 14	令和5年度第1回障がい福 祉計画策定委員会	湯沢市	湯沢市役所	施設長	後藤 清作	1日	障がい福祉計画策定委員会	復命書作成
R5. 9. 14	令和5年度東北地区知的障 害者福祉協会専門研修会	東北地区知的障害者福祉 協会 山形県知的障害者福祉協 会	山形グランドホ テル	支援課長	佐藤 久夫	2日	個別支援計画作成における アセスメントの重要性	復命書作成
R5. 9. 26	令和5年度福祉保健施設・ 事業者等事務職員研修	秋田県社会福祉協議会	秋田県社会福祉 会館	総務課長補佐	土田 庄治	1日	社会福祉施設・事業所に求 められる労務管理	復命書作成
R5. 10. 13	ハラスメント相談窓口担 当者向けセミナー	秋田産業保健総合支援セ ンター 秋田働き方改革推進支援 センター	横手市交流セン ター Y2ぷらざ	総務主任	佐藤有里子	1日	ハラスメント防止対策に必 要な相談対応、他	復命書作成
R5. 10. 16	第5回湯沢雄勝障害者差別 解消支援地域協議会	湯沢雄勝障害者差別解消 支援地域協議会	湯沢市役所	施設長	後藤 清作	1日	湯沢雄勝圏域における障害 者差別について等	復命書作成
R5. 10. 19	福祉職員キャリアパス対 応生涯研修課程	秋田県社会福祉協議会	秋田県社会福祉 会館	支援員	遠田 彩香	2日	中堅職員コース	復命書作成
R5. 10. 30	令和5年度秋田県社会保険 労務士会セミナー	秋田県社会保険労務士会	ホテルメトロポ リタン秋田	総務課長補佐	土田 庄治	1日	人を大切にする職場づくり	復命書作成
R5. 11. 2	OJTリーダー研修	秋田県社会福祉協議会	オンライン	支援係長	石山 幸生	1日	OJTの心得、目的等	復命書作成
R5. 11. 4	平館福祉会連絡協議会第 11回総会 東京都都外施設東北ブ ロック連絡会	社会福祉法人平館福祉会	ねぶたの家ワ ラッセ	施設長	後藤 清作	1日	障害者による文化芸術活動 の推進について 東京都地域移行促進コー ディネート事業について	復命書作成

R5.11.9	第1回 湯沢雄勝地域定住自立圏共生ビジョン懇談会	湯沢市	湯沢市役所	施設長	後藤 清作	1日	事業報告等	復命書作成
R5.11.9	福祉職員キャリアアパス対応生涯研修課程	秋田県社会福祉協議会	秋田県社会福祉会館	支援員	齊藤 秀子	2日	中堅職員コース	復命書作成
R5.11.16	令和5年度秋田県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修	秋田県障害者社会参加推進センター	秋田県社会福祉会館	支援主任	細川 和輝	2日	サービス提供の基本的な考え方、他	復命書作成
R5.11.28	令和5年度社会福祉法人理事長セミナー	県経営協事務局	秋田パークホテル	理事長 施設長	高橋 武太郎 後藤 清作	1日	基調報告「社会福祉法人における国の動向と全国経営協の取り組み」	復命書作成
R5.11.29	令和5年度 第1回 福祉サービスに関わる苦情解決研修会	秋田県社会福祉協議会 秋田県運営適正化委員会	オンライン	支援課長	佐藤 久夫 佐藤 龍虎	1日	クレーム対応術「初級編」	復命書作成
R5.12.5	施設職員合同研修会	山形県・宮城県東京都委託施設連絡協議会	蔵王温泉「樹林」	施設長 総務課長 支援主任	後藤 清作 伊藤 忠勝 橋 和輝	2日	「利用者に学ぶ」～権利擁護・意思決定支援～	復命書作成
R5.12.5	令和5年度都外施設学習会	都外施設特別委員会及び利用者支援研究会	宮城県登米市 ホテルサンシャイン 佐沼	支援員 支援員	齊藤 秀子 小山 いずみ	2日	支援の質の向上について等	復命書作成
R5.12.8	令和5年度県南障害福祉施設職員及び保護者会員合同研修会	秋田県県南障害福祉協議会	大曲 プラザ たつみ	支援課長 総務課長 補佐	佐藤 久夫 伊藤 忠勝	1日	特別養護老人ホーム共生の里より実践報告	復命書作成
R5.12.11	秋田県社会福祉法人経営者協議会県南地区ブロック連絡会 令和5年度研修会	秋田県社会福祉法人経営者協議会県南地区ブロック連絡会	横手市 横手セントラルホテル	総務主任	佐藤 有里子	1日	「越境しながら生きていく～人生100年時代の働き方～」、他	復命書作成
R5.12.11	福祉職員キャリアアパス対応生涯研修課程	秋田県社会福祉協議会	秋田県社会福祉会館	支援主任	細川 和輝 齊藤 紀昭	2日	チームリーダーコース	復命書作成
R5.12.13	第2回施設長連絡会・部会協議会	秋田県知的障害者福祉協会	秋田キャスルホテル	施設長	後藤 清作	1日	講演「女性が力を発揮できる舞台づくり」 部会協議会「人材育成と事業所運営について」他	復命書作成

R6.1.26	給付費請求業務の基礎知識	東京都社会福祉協議会	飯田橋レイイン ポータル	総務課長補佐	土田 庄治	1日	障害福祉サービス、給付費請求	復命書作成
R6.2.9	令和5年度秋田県経営協セミナー（後期）	秋田県社会福祉法人経営者協議会	秋田県社会福祉会館	理事長 施設長	高橋武太郎 後藤 清作	1日	報酬改定、こども未来戦略、人材確保、他	復命書作成
R6.2.16	福祉施設の人財課題を解消するセミナー	あいおいニッセイ同和損保	オンライン	総務課長補佐	土田 庄治	1日	人財採用について等	復命書作成
R6.2.20	令和5年度地域における公益的な取組推進セミナー	県経営協事務局	秋田県社会福祉会館	総務課長補佐	伊藤 忠勝	1日	社会福祉法人における【地域における公益的な取組の意義】、他	復命書作成
R6.2.26	令和5年度第2回運営会議	湯沢雄勝地域包括支援ネットワーク協議会	湯沢市役所	施設長	後藤 清作	1日	事業報告並びに事業計画について（収支予算・決算）	復命書作成
R6.3.6	令和5年度秋田県社会福祉法人県南地区ブロック連絡会	秋田県社会福祉法人県南地区ブロック連絡会	よこてジャイニーパレス	理事長 施設長	高橋武太郎 後藤 清作	1日	男女共同参画とアソシエーション・パイアス（無意識の思い込み）	復命書作成
R6.3.21	令和5年度障害者総合支援法関係説明会	秋田県障害福祉課	オンライン	総務課長補佐	土田 庄治	1日	基幹相談支援センター機能強化事業の見直しについて、他	復命書作成
R6.3.21	令和5年度リスクマネジメント研修会	秋田県社会福祉協議会	秋田県社会福祉会館	支援課長補佐 支援係長	黒澤 紀子 石山 幸生	1日	事故が起つてしまった際の、クレームや苦情を察知し、正しい初動対応を行うためのポイントについて、他	復命書作成
R6.3.28	障害者施設経営委員会情報交換会	秋田県社会福祉法人経営者協議会	秋田パークホテル	理事長 施設長	高橋武太郎 後藤 清作	1日	令和6年度障害福祉サービス等報酬改定について等	復命書作成

